



青山 smile 通信

～みんなが笑顔になれる学校づくり～



令和5年11月30日

大津市立青山小学校 生徒指導通信

11月のソーシャルスキル あたたかいメッセージを伝え合おう①(ほめる・感謝)

11月は、教務部出演の動画「あたたかいメッセージを伝え合おう①(ほめる・感謝)」を視聴しました。動画視聴後は、それぞれの学年の発達段階に応じて、1, 2年生は①「友達が縄跳びを上手に跳んだ場面」②「借りていた消しゴムを返す場面」、3, 4年生は①「友達が跳び箱を上手に跳んだ場面」②「友達がなくしていた消しゴムを届けてくれた場面」、5, 6年生は①「友達の作品をほめよう」②「自分たちで感謝の場面を考えて練習する」についてリハーサル(ロールプレイ)をしました。

あたたかいメッセージを伝える時には、①相手の目を見て(笑顔で)、②自分の気持ちをはっきりと、③聞こえる声で伝えることが大切であることを動画視聴、リハーサルで学習しました。

1 リハーサル①をしました

学年ごとに上記の場面①について、2人組、3人組、または4人組で、「ロールプレイの3ステップ」で役割を決めてリハーサル(ロールプレイ)をしました。

2 リハーサル②をしました

学年ごとに上記の場面①について、2人組、3人組、または4人組で、「ロールプレイの3ステップ」で役割を決めてリハーサル(ロールプレイ)をしました。5, 6年生は、グループで考えたシナリオでロールプレイをしました。

3 児童の振り返りより

- ◆いつもは、「ありがとう」と言わずにペコッと頭を下げるのがあったけれど、この学習をして、何かやってもらったら「ありがとう」って言いたいです。
- ◆ほめたり感謝したりするのは言い方で相手の気持ちが変わることが分かりました。本当は感謝していても感謝の気持ちが伝わる言い方で言わなかったら伝わらないから、笑顔ではっきりと聞こえる声で伝えることが大切だと分かりました。
- ◆練習でもいい気持ちになってよかった。日常生活でも使いたい。冷たいメッセージを減らしあたたかいメッセージを増やしたい。
- ◆感謝する言葉で「ありがとう、助かったよ」と言われると、とても気持ちがよかったです。
- ◆笑顔でいっしょになってよるこんでくれたから、とてもうれしかった。消しゴムをかすときも、たのみかたが「かして」と言うより、「お願い」って感じて本当にこまっていることが分かってかしくなった。
- ◆言った側も言われた側もほっこりすることができた。
- ◆相手の目を見て話すのがあまりうまくないので、目を見て話をするのをうまくなりたい。
- ◆れんしゅうの時にあいてがきつく言いすぎず、やさしい声で言ってくれたので、またさそおうという気持ちになりました。